

問い合わせ先
秋田空港管理事務所 総務班
TEL 018-886-3362

令和2年（暦年）の秋田空港利用状況について

令和2年（暦年）の秋田空港の利用者数は、441,890人（搭乗率は43.0%）で前年より917,748人減少し、前年比32.5%であった。
暦年の利用者数は、昭和56年の新空港開港以来最低となった。

1 路線別の動向

①東京羽田線

利用者数は、277,517人（搭乗率48.1%）で前年より628,420人減少し、前年比30.6%であった。新型コロナウイルス感染症拡大の影響による運航便の一部減便及び需要減のため、前年を大幅に下回った。

②名古屋中部線

利用者数は、30,391人（搭乗率35.1%）で前年より45,877人減少し、前年比39.8%であった。新型コロナウイルス感染症拡大の影響による運航便の一部減便及び需要減のため、前年を大幅に下回った。

③札幌千歳線

利用者数は、40,599人（搭乗率28.3%）で前年より83,362人減少し、前年比32.8%であった。新型コロナウイルス感染症拡大の影響による運航便の一部減便及び需要減のため、前年を大幅に下回った。

④大阪伊丹線

利用者数は、92,858人（搭乗率42.2%）で前年より148,268人減少し、前年比38.5%であった。新型コロナウイルス感染症拡大の影響による運航便の一部減便及び需要減のため、前年を大幅に下回った。

⑤チャーター便

国内チャーター便が、秋田－石垣間等の計10便運航された。利用者数は、525人（搭乗率62.5％）で前年より11,821人減少し、前年比4.3％であった。新型コロナウイルス感染症拡大の影響による需要減のため、前年を大幅に下回った。

2 貨物の動向

貨物の取扱数量は、入荷が337.0t、出荷が263.0t、合計で600.0tであった。前年より、入荷が357.6t減少、出荷が393.9t減少、合計で751.5t減少した。入荷の主な品目は、一般混載貨物（宅配等）で、出荷の主な品目は一般混載貨物（宅配等）や食品類（弁当等）であった。

令和2年（暦年） 秋田空港利用状況

1 利用者数状況

（単位：便、人）

路線名	令和2年1月～令和2年12月						平成31年1月～令和元年12月						利用者数増減	利用者数対前年比
	運航回数				利用者数	搭乗率	運航回数				利用者数	搭乗率		
	予定	実績	欠航	欠航率			予定	実績	欠航	欠航率				
東京羽田線(ANA)	2,135	2,116	19	0.9%	174,910	50.9%	3,650	3,617	33	0.9%	566,484	74.5%	△ 391,574	30.9%
東京羽田線(JAL)	1,488	1,467	21	1.4%	102,607	44.0%	2,920	2,895	25	0.9%	339,453	71.1%	△ 236,846	30.2%
東京羽田線（計）	3,623	3,583	40	1.1%	277,517	48.1%	6,570	6,512	58	0.9%	905,937	73.2%	△ 628,420	30.6%
名古屋中部線(ANA)	1,138	1,127	11	1.0%	30,391	35.1%	1,460	1,444	16	1.1%	76,268	71.1%	△ 45,877	39.8%
札幌千歳線(ANA)	1,192	1,184	8	0.7%	22,405	25.4%	1,460	1,451	9	0.6%	63,547	59.1%	△ 41,142	35.3%
札幌千歳線(JAL)	750	731	19	2.5%	18,194	32.7%	1,460	1,440	20	1.4%	60,414	55.2%	△ 42,220	30.1%
札幌千歳線（計）	1,942	1,915	27	1.4%	40,599	28.3%	2,920	2,891	29	1.0%	123,961	57.1%	△ 83,362	32.8%
大阪伊丹線(ANA)	1,391	1,380	11	0.8%	43,238	42.2%	2,190	2,175	15	0.7%	112,482	69.6%	△ 69,244	38.4%
大阪伊丹線(JAL)	1,320	1,301	19	1.4%	49,620	42.1%	2,190	2,181	9	0.4%	128,644	62.3%	△ 79,024	38.6%
大阪伊丹線（計）	2,711	2,681	30	1.1%	92,858	42.2%	4,380	4,356	24	0.5%	241,126	65.5%	△ 148,268	38.5%
国内線計	9,414	9,306	108	1.1%	441,365	43.0%	15,330	15,203	127	0.8%	1,347,292	69.8%	△ 905,927	32.8%
国際チャーター便 （定期）	0	0	0	—%	0	—%	96	62	34	54.8%	4,051	39.6%	△ 4,051	0.0%
国際チャーター便	0	0	0	—%	0	—%	50	49	1	2.0%	7,790	85.1%	△ 7,790	0.0%
国内チャーター便	10	10	0	0.0%	525	62.5%	11	11	0	0.0%	505	47.4%	20	104.0%
チャーター便計	10	10	0	0.0%	525	62.5%	157	122	35	70.0%	12,346	60.4%	△ 11,821	4.3%
全線合計	9,424	9,316	108	1.1%	441,890	43.0%	15,487	15,325	162	1.0%	1,359,638	69.7%	△ 917,748	32.5%

2 貨物取扱量（便全体）

（単位：t）

	入荷	出荷	合計
令和2年	337.0	263.0	600.0
平成31年 令和元年	694.6	657.0	1,351.5
前年比較	△ 357.6	△ 393.9	△ 751.5

※ 小数点以下第二位を四捨五入しているため、
合計が一致しない場合があります。

月別利用者数の推移（全路線合計）

